



「個人向け国債」は、どのような商品ですか。



預貯金だけではない資産運用を始めたいと思ってもどんな金融商品がよいかと考えている方に「個人向け国債」は、気軽に始められる金融商品だといえそうです。「個人向け国債」は、個人の方だけが購入できる国債保有を促進するための国が発行する債券です。国が発行する債券だから安心です。

①元本割れなし。②金利が変動しても最低金利保証(0.05%)があります。③最低購入金額は1万円です。そして1万円単位で購入できるから気軽に投資できます。④発行後1年以上経過すれば中途換金もできます。

そんなわけで個人の方が購入しやすいようになっています。



「個人向け国債」はどのような種類がありますか？



「個人向け国債」は、「変動10年」「固定5年」「固定3年」の3種類があります。「**変動10年**」は半年毎に適用利率が変わる「変動金利」で、金利の動きに応じて半年毎に適用利率が変わりますからそのときどきの受取利子の金額が増減します。仮に3年後の金利の水準が現在よりも上昇したとすると固定金利の場合は、受取利子は3年後も変わりませんが、「変動10年」の場合、受取利子は増えることになります。

「**変動10年の中途換金**」は購入後1年経過すればいつでも中途換金可能です。

中途換金の受取金額は？

(元本＋受取利息)－中途換金調整額



A

「固定5年」は国債購入時の適用利率が5年満期まで変わらないです。
たとえば、「固定5年」の場合、発行時の利率が1.0%であれば5年間1.0%の利子がもらえます。

「固定5年の中途換金」は購入後1年経過すればいつでも中途換金可能です。

中途換金の受取金額は？

(元本+受取利息) - 中途換金調整額

「固定3年」は国債購入時の適用利率が3年満期まで変わらないです。
たとえば、「固定3年」の場合、発行時の利率が1.0%であれば3年間1.0%の利子がもらえます。

「固定3年の中途換金」は購入後1年経過すればいつでも中途換金可能です。

中途換金の受取金額は？

(元本+受取利息) - 中途換金調整額



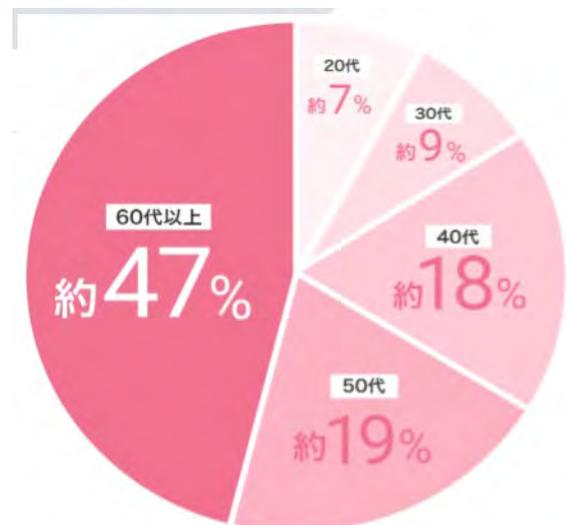
Q

「個人向け国債」を購入している年齢は？



A

図のように60代以上が多いです。





どんな商品を購入していますか？



変動10年が人気です。



購入した理由は？

国が発行しているので
安心だから

約59%

身近な金融機関で
購入できるから

約34%

1万円から1万円単位で
購入できるので、手軽だから

約29%



「個人向け国債」は、いつ、どこで買えますか？



「固定3年」、「固定5年」「変動10年」は毎月(年12回)販売しています。
証券会社、都市銀行、信託銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、ゆうちょ銀行などの金融機関で購入できます。



「個人向け国債」を初めて購入する場合、どのような手続きが必要ですか？



購入しようとする証券会社、銀行等の金融機関に国債の口座を開設します。
口座を開設するときは、運転免許証、個人番号カード(マイナンバー)など本人確認できる書類、購入代金、預金通帳、印鑑等が必要になります。



いつでも「個人向け国債」を購入することができますか？



募集期間中であれば、原則としていつでも「個人向け国債」を購入できます。